



春に参加を決めてから、6月、7月と図書館に集まって、過去問を教員に聞いたり、みんなで教え合っ解決したりして準備してきました。

同志社中学校が参加すると聞いて、同志社大学理工学部数理システム学科の本校OBも応援（指導）にきてくれました。

予選は問題数に比べて解答時間がとても短く、今回は過去の内容より難度の高い問題も出たようでしたが、参加された皆さん、全力をつくしてよくがんばりました。

参加者のほとんどが高校生の「数学甲子園」ですが、来年以降も、中学生の皆さんの中から、挑戦者が出てくることを期待しています。

